

日本の中国侵略

世界恐慌と日本の中国侵略



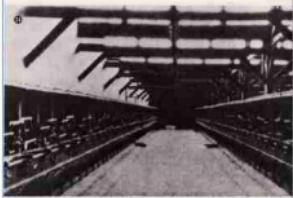
金融恐慌におそられた



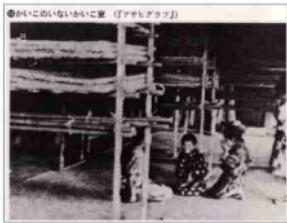
1927年

世界恐慌が日本に来る

④怪のない生糸工場 製糸の町、長野県の丸子町の怪史は、不況のあおりをうけて倒もみせない。女工の賃金も平均2、3割しか支払われなかつた(『アセヒグラフ』)



生糸の生産が止まった



町は失業者であふれた



1930年

豊作ききん

- ・作物が豊作になった
- ・自給自足や自家消費だけならうれしいこと
- ・でも、農産物は商品作物になっていた
- ・豊作だと、安い価格でしか売れない



- ・豊作は、農家を貧しくすることもある

1930年

大凶作で ききん になる

- ・東北で大凶作
- ・東北一帯で、ききんになる



- ・娘の身売りがおこる

1931年



食べる米がない

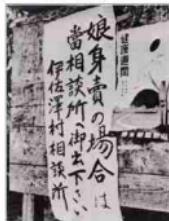


金をかせぐ ランプの下で縄をなう



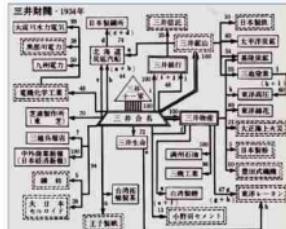
1931年

村役場に「娘身売り」の相談所が

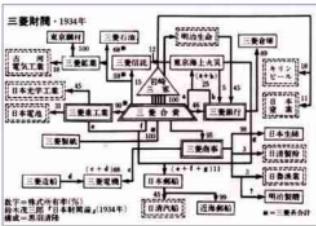


1931年

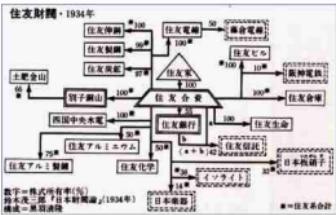
財閥の成長(三井財閥)



財閥の成長(三菱財閥)



財閥の成長（住友財閥）



滿州事變 1931年



日本の主張する「満州事変の発端」



これが中国軍が「爆破した」証拠？



満州国の建国 1932年



「五・一五事件」犬養首相暗殺される



1932年

国際連盟はリットン調査団を派遣した
(1932年)



日本は国際連盟を脱退した



1933年

青年将校が「二・二六事件」をおこす



1936年

日独防共協定 1936年



日独防共協定に調印するリッベントロップとそれを見守る武者小路公共
翌年には、イタリアも参加して、日独伊防共協定となる(1937年)